

製品名: NKIAMRE ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14722**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	67kDa

抗原情報

遺伝子名	CDKL3
別名	CDKL3; NKIAMRE; Cyclin-dependent kinase-like 3; Serine/threonine-protein kinase NKIAMRE
遺伝子 ID	51265.0
SwissProt ID	Q8IVW4
免疫原	抗血清はヒト CDKL3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

背景

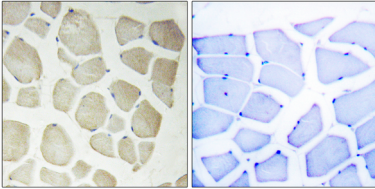
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、サイクリン依存性タンパク質キナーゼ（CDK）ファミリーのメンバーです。CDK

ファミリーのメンバーは、サッカロミセス・セレビシエ cdc28 およびシゾサッカロミセス・ポンベ cdc2 の遺伝子産物と非常に類似しており、細胞周期進行の重要な調節因子として知られています。この遺伝子は、染色体 5q 欠失を伴う白血病患者に存在しない遺伝子として同定されました。この欠失は、骨髄造血異常の重要な決定因子である可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。 ,ドメイン: [NKR]KIAxRE モチーフはサイクリン結合領域と思われます。 ,類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。 CMGC Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。 CDC2/CDKX サブファミリー。 ,類似性:1 つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。 ,

研究分野

-

画像データ



CDKL3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト骨格筋の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。